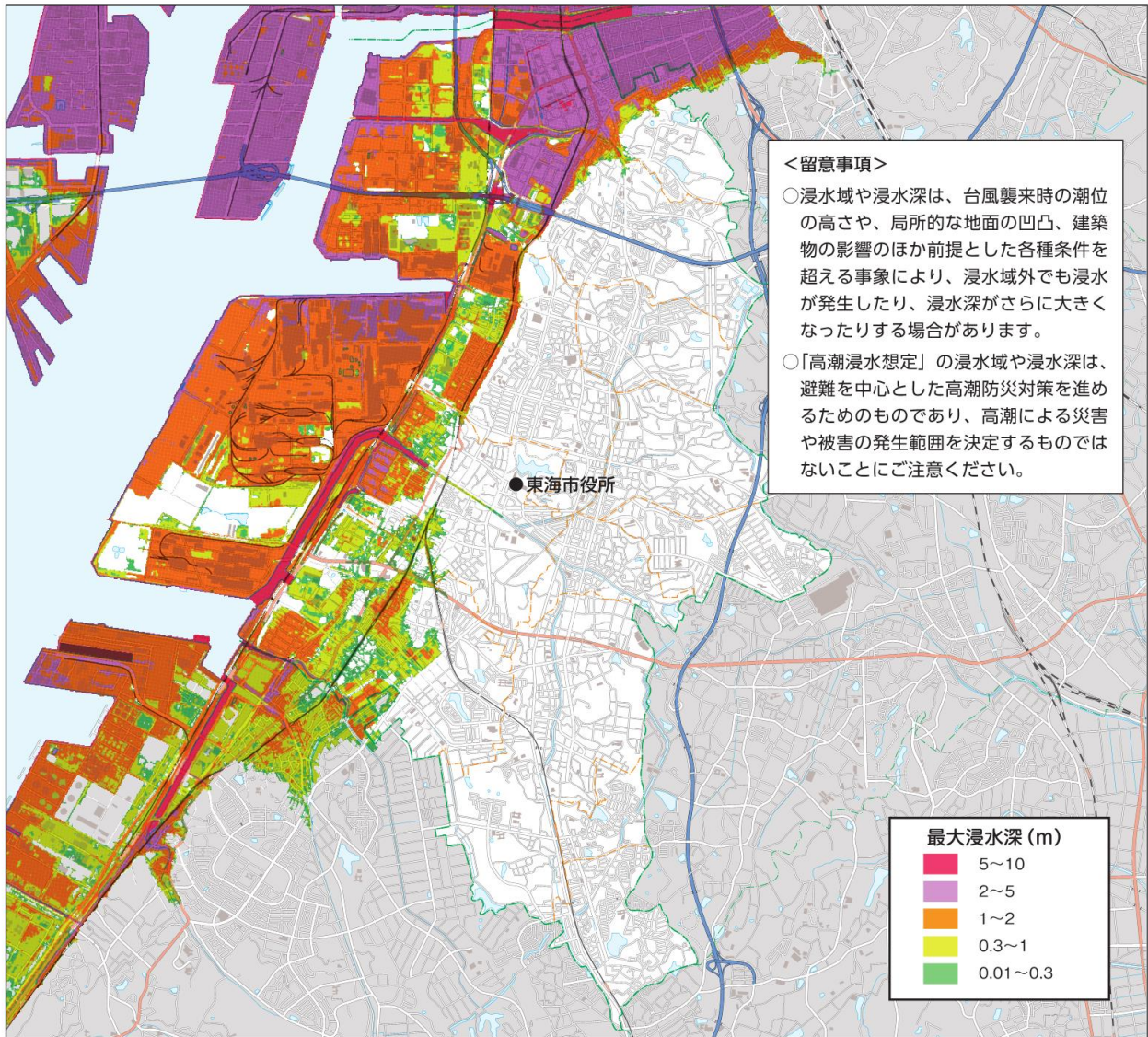


東海市高潮浸水想定図

日本に上陸した最大台風である「室戸台風」が、県内各地区に大きな影響を与える3コースを設定し、最大浸水深を重ね合わせたものです。

お住まいの地域や勤務先のエリアが浸水域内外にあるのかなどを確認し、ご家庭や地域の防災対策にご活用ください。



「愛知県沿岸部における津波・高潮対策検討会検討結果（最大浸水深） 平成26年11月26日」

浸水などから避難するときの注意点

1 動きやすく、安全な服装で
ヘルメットで頭を保護し、靴はひもで締められる運動靴にする。裸足・長靴は厳禁。

2 足元に注意
道路が冠水すると足元が見えにくくなり、側溝やマンホールに気づきにくくなる。長い棒などを杖代わりにして歩くと安全。

3 単独行動はしない
避難するときは2人以上です。流されないように、ロープで互いを結び、

4 深さに注意
歩行可能な水深の目安は約50センチ。水の流れるが速い場合は20センチ程度でも危険になる。危険だと判断した場合は、無理をせず、高所で助けを待つ。